

## 採択拠点の拠点形成概要・採択理由

【分野名：革新的な学術分野】

機 関 名	東北大学
拠点のプログラム名称	医薬開発統括学術分野創生と人材育成拠点
中核となる専攻等名	薬学研究科医療薬科学専攻
事業推進担当者	(リーダー) 今井潤 教授 外17名
<p>(拠点形成概要)</p> <p>医薬開発の基盤となる本邦の創薬科学は国際的高水準にあるが、科学と管理の複合である医薬開発の多くは海外で実施され、本邦の国際競争力は必ずしも高いとはいえない。その理由は、医薬開発に必須な高度に特化されたニュープロフェッションの育成とその有機的結合による共同作業の環境が整備されていないことによる。このような現状を改善し、医薬開発に資する人材育成を図ることは、結果として開発資本の国内留保となり、このことが医薬開発の活性化につながり、良循環が期待される。本研究教育拠点では、東北大学の創薬研究を基盤とし、世界的評価の高い臨床疫学、大規模介入試験を教育、実践の場とし、国家戦略のひとつである医薬科学に社会科学を統括した医薬臨床開発をキーワードとする革新的学術分野の開拓と人類の健康と福祉に貢献するニュープロフェッションの育成とを目指す。さらに、将来的には本拠点の国際的なセンターへの発展を期す。</p>	
<p>(採択理由)</p> <p>&lt;コメント&gt;</p> <p>21世紀の医療は医薬開発と科学的根拠に基づく治療が求められている。しかし、この分野に対するわが国の現状は欧米に較べ必ずしも優位にはない。この拠点形成計画は、この現状を打破するために医学、薬学等の関連分野を連携・統合し、人材育成センターの設立とともに、大規模臨床研究の実施等を通じてその成果を疫学や遺伝学につなげることを目指しており、いわば科学と実践技術の境界領域を開拓する革新的なものである。</p>	
<p>&lt;革新的な学術分野であるポイント&gt;</p> <p>物質科学としての創薬科学を基盤とした臨床医薬開発は、科学と実践技術の境界領域を開拓しようとする点で、革新的な学術分野の開拓を目指す拠点形成計画である。</p>	